



# 目次

---

『がん哲学』とは .....	1
『がん哲学外来』とは .....	2
何故、『がん哲学外来』の研究をするのか .....	4
『がん哲学外来』の記録 .....	5
核になる言葉 ≡ 偉大なるお節介 .....	7
たとえ、明日、地球が滅びるとしても、今日、この花に水を遣る .....	8
がん哲学外来とメディカル・カフェ .....	9
メディカル・カフェの風景 .....	10
がん哲学外来カフェの心得 .....	11
がん哲学外来市民学会認定コーディネーター .....	11
各地のがん哲学外来 .....	13



# 『がん哲学』とは

樋野 興 夫

「がん哲学」とは、戦後初代東大総長の南原繁の政治哲学と、元癌研所長で東大教授であった吉田富三のがん学をドッキングさせたもので、「がん哲学=生物学の法則+人間学の法則」である。

電子計算機時代だ、宇宙時代だといってみても、人間の身体のできと、その心情の動きとは、昔も今も変わってはいないのである。超近代的で合理的といわれる人でも、病気になって自分の死を考えさせられる時になると、太古の人間にかえる。その医師に訴え、医師を見つめる目つきは、超近代的でも合理

的でもなくなる。静かで、淋しく、哀れな、昔ながらの一個の人間にかえるのである。その時の救いは、頼りになる良医が側にいてくれることである。

吉田富三

吉田富三のがん学と、南原繁の政治哲学

がん哲学 = 生物学の法則 + 人間学の法則

2008年 がん哲学外来 開設



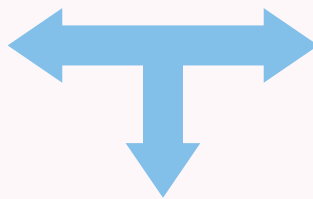
新渡戸稲造



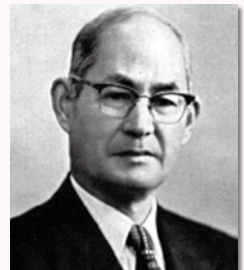
内村鑑三



吉田富三



南原繁



矢内原忠雄



樋野興夫

## 『がん哲学外来』とは

がん患者はがんとともに生きていく上で、病気を治すことだけでなく、人とのつながりを感じ、尊厳を持って生きることが求めている。その表れが、一般的ながん相談やセカンドオピニオン相談ではなく、対話型外来の『がん哲学外来』を自ら選択して訪れる者がいることである。実際、順天堂大学医学部附属順天堂医院で、2008年1月から3月の間の5日間、がんについて患者と語り合い、相談にも乗る無料の『がん哲学外来』を試行的に開設したが予約が殺到し、30分から1時間程度のわずかな面談時間でさえ満足し、快活な笑顔を取り戻した患者・家族も少なくなかった。

この『がん哲学外来』のモットーとして、「暇げな風貌」と「偉大なるお節介」がある。「暇げな風貌」とは、たとえ忙しくても、そのことを表に出さず、「暇げな風貌」をした人が、ゆったりとした雰囲気と患者と対話できる資質のことである。「偉大なるお節介」とは、「他人の必要に共感すること」であり、「他の人々に注意を向ける」ことである。がん患者の苦悩や気がかりに耳を傾け、共感することで、患者の忘れかけていた自尊心を蘇らせる。殺伐とした現代に、一歩踏み込んで対話し、人間存在の根幹に触れる「なすべきことをなそうとする愛」で、患者の希望や欲求を救い上げることが望まれている。

『がん哲学外来』とは、生きることの根源的な意味を考えようとする患者と、がんの発生と成長に哲学的な意味を見出そうとする人との対話の場である。「暇げな風貌」と「偉大なるお節介」でもって、がん患者・家族の話を傾聴し、彼らが少しでも笑顔を取り戻して、がんであっても自分の人生を生きることができるようにする支援の一翼を担う。『がん哲学外来』は、殺伐とした現代社会の時代的要請でもあり、がん対策基本法や基本計

画が掲げる「患者主体の医療」の事前の舵取りになると考える。

### 「偉大なるお節介症候群」認定証の選考項目

- (1) 「役割意識&使命感」
- (2) 「練られた品性&綽々たる余裕」
- (3) 「賢明な寛容さ」
- (4) 「実例と実行」
- (5) 世の流行り廃りに一喜一憂せず、あくせくしない態度
- (6) 軽やかに、そしてものを楽しむ。自らの強みを基盤とする。
- (7) 新しいことにも、自分の知らないことにも謙虚で、常に前に向かって努力する。
- (8) 行いの美しい人 (a person who does handsome)
- (9) 「冗談を実現する胆力」～sense of humorの勧め～
- (10) 「ニューモアに溢れ、心優しく、俯瞰的な大局観のある人物」

### 「医療維新」：5ヶ条

- (1) 「明晰な病理学的診断」
- (2) 「冷静な外科的処置」
- (3) 「知的な内科的診療」
- (4) 「人間力のある神経内科的ケア」
- (5) 「人間の身体に起こることは、人間社会でも起こる＝がん哲学」

人間は、自分では「希望のない状況」であると思っただとしても、「人生の方からは期待されている存在」であると実感する深い学びの時が与えられている。その時、「その人らしいものが発動」してくるであろう。「希望」は、「明日が世界の終



わりでも、私は今日りんごの木を植える」行為を起こすものであろう。「自分の命より大切なものがある」は、「役割意識&使命感」の自覚へと導く。

### 「偉大なるお節介症候群」を蔓延化する試み

算数の法則

- (1) 「プラス×プラス＝プラス」
- (2) 「プラス×マイナス＝マイナス」
- (3) 「マイナス×プラス＝マイナス」
- (4) 「マイナス×マイナス＝プラス」

「マイナスの人」は「マイナスの人」と出会うと「プラス」になると言われている。「マイナスの人」とは、「悲しみを知った人」、「病気をしたプロセスを持つ人」でもありましょう。

「がん医療とがん研究の目的」とは、「人の体に巣食ったがん細胞に介入し、その人の死期を再び未確定の後方に追いやり、死を忘却させる方法を成就する」ことであろう。目の前にきたがん患者が、そのがんでは死なない。他の病気で死ぬ。これが「がんの治療の目的」と考えます。

「がんとの共存」（天寿がんの実現）でもありません。しかし、「人は最後に死ぬという大事な仕事」が残っている。



## 何故、『がん哲学外来』の研究をするのか

『がん哲学外来』という言葉は、まだ、世の中には広く知られた言葉ではありません。しかし、がんという病気は、日本人の2人に1人が自ら経験する病気とされています。日本人にとって、がんという病気はもっとも身近な病気の一つでもあると言えます。

がんの診断がついたとき、世の中では、「がん」と宣告された、「がん」と告知された」という表現をします。これは、他の病気にはない表現ですね。がんという病名が、重いインパクトがあることの証左でしょう。がんという診断を聞くと、頭が真っ白になってしまったり、どう自宅に帰ったのかよく覚えていないというお話も、しばしば耳にします。多くの方が、がんの告知によって、抑うつ状態となり、すぐには治療に前向きになれないということも起こります。

このような場合に、普段はあまり、人生について考えない方であっても、自らの人生について深く思いを致さずにはいられないでしょう。また、がん治療が始まって、仮に手術等で病変が体内に見当たらない状況になったとしても、再発の恐怖はぬぐえません。人間は、身の回りの多くのことを自明として、疑いもなく日常生活を送っていますが、病気や死などの、自分では避けられない事柄にぶつかると、元々自明と思っていたことが実

はそうではないということに、否応なく直面します。

こんな気持ちの時に、支えとなる言葉として、内村鑑三の『楕円形の話』というものがあります。「真理は円形にあらず、楕円形である。一個の中心の周囲に描かるべきものにあらずして、二個の中心の周囲に描かるべきものである」、と言います。円は中心が一つですが、楕円形では中心は二つあります。二つの中心をもって、人生という荒波を渡っていくということです。これは、がん診療についても当てはまり、いわゆるがんの三大治療（手術、放射線、化学療法）と別個の中心として、「がん、にもかかわらず人生を全うする」というものを、すなわち、がん哲学外来のように人生の意義に触れるものが、どうしても必要だろうと、考えています。

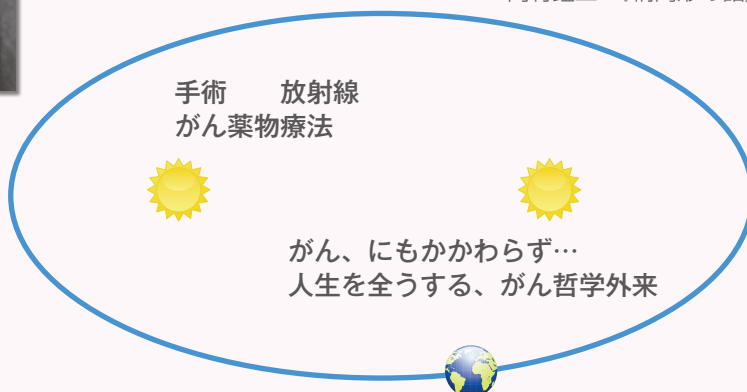
がん哲学外来が、従来のがん医療に欠けているもう一つの中心として、広く行われるようになることが必要だと思います。そのためには、がん哲学外来を行おうとする人材を系統的に育成する必要がありますし、さらには、がん哲学外来がきちんと第三者に理解されるように分析されていなければなりません。こいうった要請に応えるものとしてがん哲学外来を研究するというところを行いました。



真理は円形にあらず、楕円形である。

一個の中心の周囲に描かるべきものにあらずして、  
二個の中心の周囲に描かるべきものである。

内村鑑三 『楕円形の話』







## がん哲学外来の記録

がん哲学外来を研究するには、記録をとって分析するというプロセスがどうしても必要でした。しかし、興味本位で記録を取ることは許されません。そこで、勇美記念財団からの研究助成を受け、臨床研究として、がん哲学外来を分析しました。実際には、倫理委員会の審査を経て、がん哲学外来に来られた方の同意をいただいて、音声、画像を記録し、内容を文章化するというを行いました。

がん哲学外来では、お茶やコーヒーなど好きなものを飲みながら、約1時間にわたり面談が行われます。その内容を見たのが、次のページのグラフです。がん哲学外来と対比するため、典型的なカウンセリングの場面である、米国のカール・ロジャーズによるカウンセリングの模様と対比しています。

カウンセリングでは、来談者が主にお話しをされており、カウンセラーは聞き役に徹しています。カウンセラーは、話の行方をコントロールし、適切に内容を要約して、来談者の深い内面の気づきを促しています。

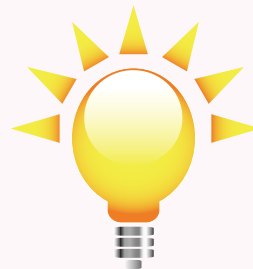
がん哲学外来でも、前半は来談者が、主にお話をされています。その内容は多岐にわたりますが、大きな括りでいうと、その方の「人となり」、来談に見えた「不安・悩み」が語られています。臨床的な面接技法で言えば、傾聴するということで、このこと自体が、不安や悩みを和らげる効果があります。

しかし、がん哲学外来の特筆すべき点は、後半の面談の様相が、カウンセリングとは全く異なることでしょう。後半では、樋野が中心に話をしています。その内容を見ると、いわゆる『核になる言葉』が語られています。『核になる言葉』とは、仮にすぐには共感を得られないかもしれないが、その方が自宅で振り返った時に、自らの人生を考えるための手がかりとなる言葉と言えます。その方の人となりを知って、不安の内容を聞いて、もしかしたら、こと時のためかもしれないと、勇気をもって語る言葉こそが、核となる言葉になります。他人のために語るには、なすべきことをなそうとする愛を備えた胆力が求められます。がん哲学外来の最も、がん哲学外来らしい点であり、最も難しい部分でもあります。

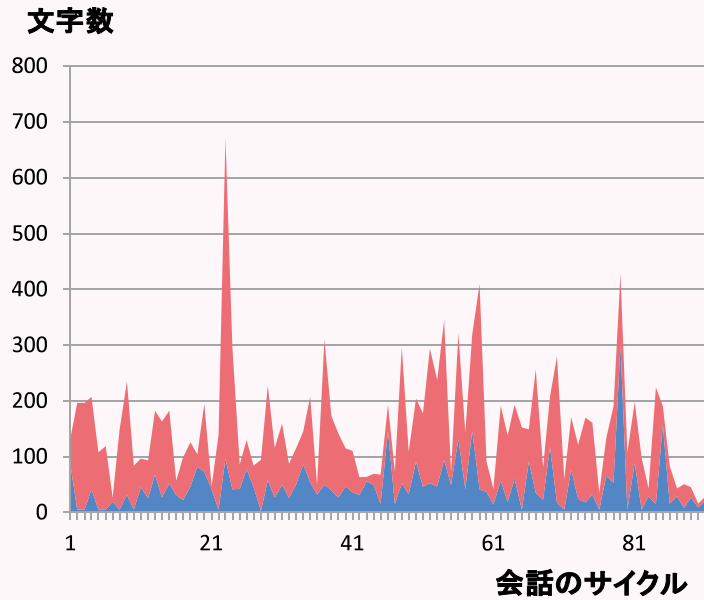
### 核になる言葉



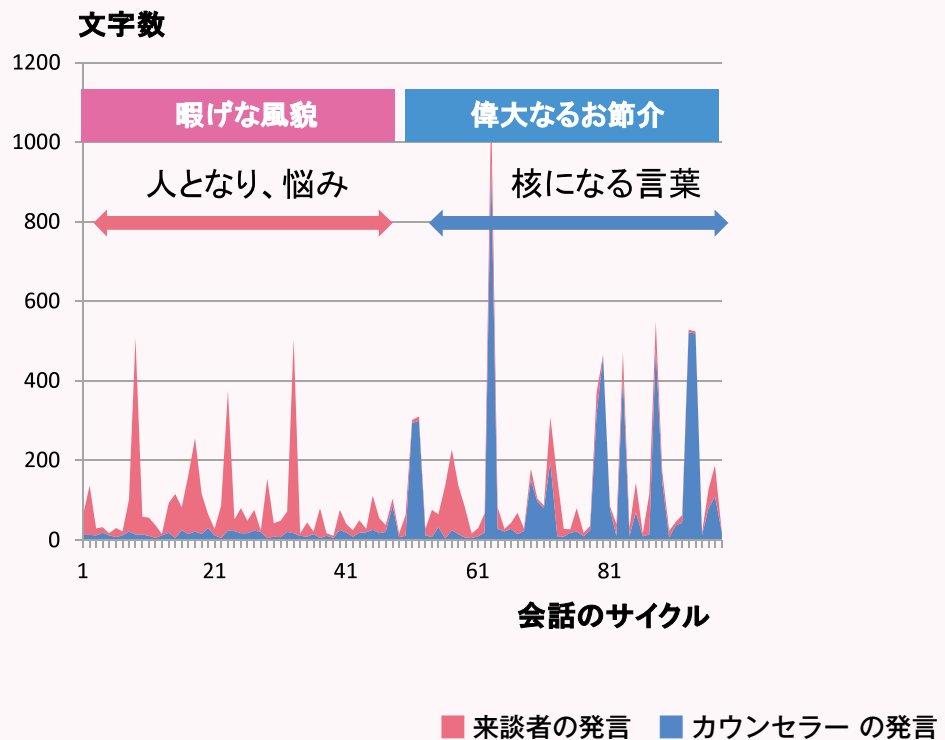
何時か、人生の気づきをもたらすような言葉



## カウンセリングの実例



## がん哲学外来の実例







## 核になる言葉 ≡ 偉大なるお節介

がん哲学外来で、重要だと考えられていることは、来談者の心の不安や悩みを聞き、その人の本質を知ろうとすること（暇げな風貌）と、核になる言葉を、心の奥底から汲み上げて話してみること（偉大なるお節介）、これがいわば両輪ともいえるでしょう。

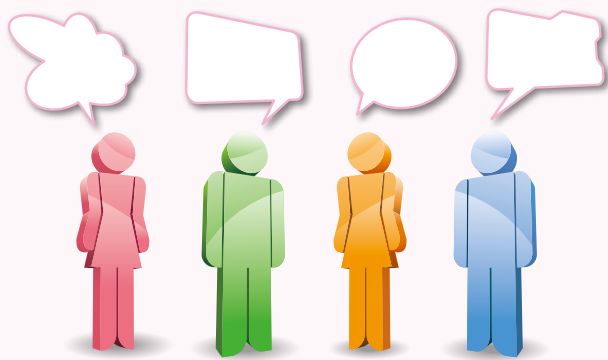
全人的な医療を行った素晴らしい先人に、ポール・トゥルニエがあります。彼は、多くの悩める人々に、指針となる言葉を与え続けた医師でした。しかし、彼は、教えるのは牧師の仕事であって、医師の仕事は共に悩み、寄り添うことであるというスタンスでした。彼の言葉で、極めて啓示的と思われる言葉があります。

ある症例において、私は一つのまことに平凡な問いを患者に投げかけ、その問いが急所をついたことがあるが、その時私は神によって導かれたことを知っている。患者は自分の病気の意味と、病気に結びついた個人的問題を理解する上に光を与えられて、その問題を解決できたのであった。しかしその後、似たような症例において、私はそれと同じ経験を作為的に再現する誘惑にかられた。私の問いを繰り返したのであるが、今度はインスピレーションの瞬間にではなく、冷たく打算的に問いかけたのであった。

ポール・トゥルニエ 『聖書と医学』より

がん哲学外来では、核になる言葉が用いられますが、その言葉は世界にただ一人の人間に対し、その人の悩み、不安に合わせて、心から発せられた言葉でなくてはならないのです。順番に試しに使ってみるということでは決してありません。話し手の心の底から、真実の言葉が、適切な選択、気持ちを添えて、相手に与えられた時に、初めて『偉大なるお節介』と言って良いと思います。

また、このような対話こそ、他に例えようのない価値ある対話であると思います。是非、この体験を一人でも多くの方に経験していただきたいというのが、がん哲学外来に携わる一人ひとりの思いであり、単なる言葉遊びではないと、がん哲学外来を行うものは、自らを戒めながら臨んでいます。



偉大なるお節介とは、  
他人の必要に共感すること

## たとえ、明日、地球が滅びるとしても、今日、この花に水を遣る

がん哲学外来で、核となる言葉として用いられる言葉は数多くあり、その言葉のすべてを列挙したり、解説することに意味があるとは思いません。しかし、具体的な例がなければ、イメージも掴みにくいのも確かです。

がん哲学外来に関する書籍は数多く出版されており、詳細はそれらの本に任せたいと思いますが、ここでは、「たとえ、明日、地球が滅びるとしても、今日、この花に水を遣る」という言葉を、取り上げてみたいと思います。

一言で言って、この言葉自体は小学生でも理解できる言葉です。しかし、その内容を理解することは、極めて難しいと思います。また、人によって異なる感慨をもって反芻するような重みのある言葉です。個人的な解釈ではありますが、この言葉は、…

### 1. 行為自体は易しいことです

この言葉は、行為について語ったものではありません。明日、地球が滅ぶなら、何をするか？ 考えてみた方はいないと思いますが、こんな状況で普通は平気で花に水は遣れませんか。これは、行為でなく心の在り方を言った言葉だと思います。新渡戸稲造は、「to do より to be」と言いましたが、人間としての在り方が重要なのですね。

核となる言葉とは・・・  
ロジックというより、レトリック  
哲学というより、人間学  
しかし、根底では生き方を問うもの

### 2. それでも花は美しい

自分が破滅の淵に臨んでも、花は美しいと感じます。花が何故美しいのかは、人間にはわかりませんが、花を美しいと感じること自体に、人間としての価値がある。そして、枯れそうな花に水を遣ることは、自分という存在と、花という存在が双方向的ですね。フランクフルトは、アウシュビッツ強制収容所の中で、重労働の合間に、恐ろしいくらい綺麗な夕焼けを見たと言っていますが、いかなる状況でも、その人らしさは、決して奪われないのです。

### 3. 自分の方を見ないという生き方

明日、地球が滅びるのに、この花に水を遣るといふ人は、自分の命にさえ無頓着であるというか、気にもかけていないというか、無理やり達観した感じは全くありません。この言葉は、本能を理性で押さえつけようとはしていません。でも、何故、こんなことが可能なのか？ 恐らく、自分を見ないという心境です。真に高貴な生き方と言えるでしょう。

自分を放っておくこと、自分に構わないこと、自分を改善するためにでさえ自分を眺めないことである。

モーリス・ズンデル 『沈黙を聴く』より





## がん哲学外来とメディカル・カフェ

がん哲学外来が、暇げな風貌、偉大なるお節介であることを、これまで紹介してきました。では、メディカル・カフェとはどのようなものでしょうか。

メディカル・カフェは、がん哲学外来と同様、お茶を飲みながら、ゆったりとした雰囲気、患者さんや、ご家族や医療者が同一の平面で対話する場です。がん哲学外来のグループ版といったところでしょうか。がん哲学外来を二階部分とすると、メディカル・カフェは一階か玄関先のイメージとされています。

がん相談などでは、相談に出かけた方は、何かアドバイスをもらって帰るという感じですが、メディカル・カフェの同一平面という感覚は、相談者が教えられる立場とは異なります。勿論、医療スタッフはその専門性において、医学的な質問に対しては、適確なアドバイスができると思います。しかし、悩みは、必ずしも医学的なことだけではないと、メディカル・カフェを実際に行ってみて、全国のスタッフが感じています。

人間として共通の不安、悩みに関しては、教え、教えられるものではないですが、実は悩みを持った方が、自分自身に語っても、中々解決はつかないものです。むしろ、「解決しなくても解消しよう…」。そうです、カフェで同じ悩みを持つ人達と話し合ってみませんか。

集まってくる人も様々ですし、話題も様々、和気藹々と、お茶を飲み、クッキーをつまみメディカル・カフェによっては、おつまみを持ち寄ったり。「この病気が見つかったから、こんな気楽に、気持ちが軽くなって沢山話が出来たのは久しぶりだ」、こういった声もしばしば伺いますし、そして、この言葉こそ、メディカル・カフェのコーディネーター（がん哲学外来コーディネーター）の願いでもあります。

現時点で、全国のがん哲学外来、メディカル・カフェは30を超えました。どんどん、これまでなかったところにも、新しいメディカル・カフェが出来てきています。巻末にメディカル・カフェの連絡先を記載しましたが、がん哲学外来市民学会のホームページ、NPO 法人がん哲学外来のホームページでは、最新のメディカル・カフェの所在がアップロードされています。是非、お近くのがん哲学外来、メディカル・カフェにお立ち寄り下さい。



## メディカル・カフェの風景



佐久がん哲学外来ひとときカフェ



東久留米がん哲学外来 in メディカル・カフェ





## がん哲学外来カフェの心得

### ～立居振舞い3ヶ条～

#### \*がん哲学外来カフェの方針の3ヶ条\*

- 他人の必要に共感すること（自分を押し付けない）
- 暇げな風貌（忙しすぎてはならない）
- 速効性と英断（いいと思ったらすぐ実行）

#### \*カフェスタッフの要件の3ヶ条\*

- 品性（人生の目的は品性の完成である）
- 使命感（偉大なるお節介）
- 犠牲を払う（自らは犠牲になっても、心は豊かになる）

#### \*がん哲学外来カフェの役割の3ヶ条\*

- 個人面談
- 場作り（来訪者にお茶をだす）
- 研鑽（30分間の沈黙にも、お互いが苦痛にならない存在となる）

## がん哲学外来市民学会認定コーディネーターの認定基準

1. 学会認定コーディネーター資格は以下の要件を満たし学会認定委員会に資格申請を行うことにより取得できる。認定委員会により審査され適確と認められたコーディネーター候補者は、学会理事長の承認を受けて認定コーディネーターの資格を得る。

- ①学会認定「がん哲学外来コーディネーター」は「がん哲学外来コーディネーター養成講座」3回分の修了証を取得していることを要件とする。
- ②学会認定「がん哲学外来コーディネーター」申請時にはコーディネーターとして自分の目

指すところを400字から800字程度でまとめた小論文を提出する。

- ③学会認定「がん哲学外来コーディネーター」は下記の倫理指針に準拠する。違反した場合は認定を取り消すことがある。

2. 学会認定「がん哲学外来コーディネーター」資格は有効期限を5年間として、更新することとする。更新要件は認定期間中の5年間で学会年次大会への参加3回以上とする。

## 学会認定がん哲学外来コーディネーター倫理指針

1. がん患者さん（ご家族）の心のケアを第一とする

2. 来談者のプライバシーの保持を堅守する

3. がん哲学外来とは直接関係の無い布教活動やイベント等への勧誘、販売促進活動、営業活動は行わないよう配慮する上記に基づき、高い倫理観・使命感をもって活動を行う





# 各地のがん哲学外来マップ



## 〈東京圏のがん哲学外来〉

- 勝海舟記念下町(浅草)がん哲学外来
- がん哲学外来(東京土建国保組合)
- がん哲学外来お茶の水メディカル・カフェinOCC
- がん哲学外来inすみだ
- 多摩市立グリーンライブセンター河井道記念恵泉  
がん哲学外来グリーンライブ・カフェ
- 東久留米がん哲学外来inメディカル・カフェ
- メディカル・カフェinハートクリニック花神
- 新渡戸稲造記念がん哲学学校in志木

## 各地のがん哲学外来 メディカル・カフェの連絡先

### 横浜がん哲学外来

神奈川県横浜市（会場は横浜事務局へ直接お問い合わせ下さい）  
E-mail : mizo38@rose.ocn.ne.jp

### 東久留米がん哲学外来

〒203-0013 東京都東久留米市新川町1-2-12 松川プレイス104号  
（西武池袋線「東久留米駅」東口より徒歩3分）  
TEL&FAX : 04-2923-8221  
E-mail : higashikurume.gg@gmail.com

### 柏がん哲学外来（がん患者・家族総合支援センター）

〒277-0871 千葉県柏市若柴226番地44中央141街区1  
（つくばエクスプレス「柏の葉キャンパス駅」西口より徒歩4分）  
TEL : 04-7137-0800 FAX : 04-7137-0801 受付時間 10:00～16:00

### 吉田富三記念 福島がん哲学外来

〒960-1247 福島県福島市光が丘1番地  
福島県立医科大学附属病院臨床腫瘍センター  
TEL : 024-547-1088（直通） FAX : 024-547-1089（直通）  
E-mail : gsoudan@fmu.ac.jp

### 富士山記念 山梨がん哲学外来

〒408-0315 山梨県北杜市白州町白須8666-1  
BLA 英語クリニック  
TEL : 0551-35-3621 FAX : 0551-35-3818  
E-mail : emiko@bla-co.com

### 佐久がん哲学外来ひとときカフェ

〒385-0046 長野県佐久市前山321-3  
健康工房 SAKU  
TEL : 090-8517-3288 FAX : 0267-63-5389  
E-mail : kenkokobo@hb.tp1.jp  
URL : <http://kenko-saku.sakura.ne.jp/>

### 勝海舟記念 下町（浅草）がん哲学外来

〒111-0032 東京都台東区浅草3-4-1 ケイ薬局  
TEL : 03-3876-1506 FAX : 03-3876-9084  
E-mail : myanko@vividlady.com

### 内村鑑三記念 メディカルカフェ・沼田 がん哲学外来

〒378-0051 群馬県沼田市上原町1551-4  
国立病院機構沼田病院相談支援センター  
TEL : 0278-23-3972（直通） FAX : 0278-23-2157（直通）  
E-mail : saito@innumata.hosp.go.jp



### 新渡戸稲造記念 がん哲学外来 メディカル・カフェ

〒020-0066 岩手県盛岡市上田一丁目4番1号  
岩手県立中央病院  
TEL : 019-653-1151 (直通) FAX : 019-653-2528 (直通)  
E-mail : EA1001@pref.iwate.jp  
URL : <http://www5.pref.iwate.jp/~chuohp/>

### 浅井三姉妹記念 福井がん哲学外来

〒918-8503 福井県福井市和田中町舟橋7-1  
福井県済生会病院 集学的がん診療センター  
TEL : 0776-23-1111 (代表) FAX : 0776-28-8541 (直通)  
E-mail : c-yoshikawa@fukui.saiseikai.or.jp  
URL : <http://www.fukui-saiseikai.com/gan/chiryuu/philosophy.html>

### がん哲学外来お茶の水メディカル・カフェ in OCC

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル  
お茶の水クリスチャン・センター  
TEL : 03-3296-1001 FAX : 03-3296-1010  
E-mail : [medicalcafe@ochanomizu.cc](mailto:medicalcafe@ochanomizu.cc)

### がん哲学外来カフェ in すみだ

〒130-8640 東京都墨田区 (会場はすみだ事務局へ直接お問い合わせ下さい)  
訪問看護ステーションみけ  
TEL : 03-3626-2317 FAX : 03-3626-2318

### がん哲学外来カフェ in 万座

〒377-1528 群馬県吾妻郡嬭恋村干俣万座温泉2401 万座温泉 日進館  
TEL : 0279-97-3131 FAX : 0279-97-3595  
E-mail : [front@manza.co.jp](mailto:front@manza.co.jp)

### 多摩市立グリーンライブセンター

河井道記念 恵泉 がん哲学外来グリーンライブ・カフェ  
〒206-0033 東京都多摩市落合2-35 (多摩中央公園内)  
TEL : 042-375-8716 FAX : 042-375-0087

### 神谷美恵子記念 がん哲学外来カフェ in 長島愛生園

〒701-4592 岡山県瀬戸内市邑久町虫明6539  
国立療養所長島愛生園 日出会館  
TEL : 0869-25-0321 FAX : 0869-25-2116 長島愛生園福祉課  
E-mail : [shomu2@aiseien.go.jp](mailto:shomu2@aiseien.go.jp)

### メディカルカフェ あずまや

〒570-0075 大阪府守口市紅屋町7-12 Annex Nakano  
あずま在宅医療クリニック  
TEL : 06-6991-8010 FAX : 06-6991-8020  
E-mail : [azuma-clinic@hotmail.co.jp](mailto:azuma-clinic@hotmail.co.jp)

## 清里・メディカルカフェ

〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里 3545 萌木の村  
メリーゴーラウンドカフェ  
TEL : 0551-48-3741  
E-mail : mgcafe@sky.plala.or.jp

## がん哲学外来 あさま対話カフェ

〒385-8558 長野県佐久市岩村田 1862-1  
佐久市立国保浅間総合病院 地域医療室  
TEL : 0267-67-2295 (内線 5163) FAX : 0267-67-3320  
E-mail : h-chiiki@city.saku.nagano.jp

## がん対話カフェ in 天神

〒810-0001 福岡市中央区天神 1 丁目 3-38 天神 121 ビル 1F  
そうごう薬局 天神中央店  
TEL : 092-734-7311 FAX : 092-734-7312 (フリーダイヤル FAX:0120-535-898)  
E-mail : p-tenjinchuo@sogo-medical.co.jp

## みぎわホームのカフェ

〒850-0003 長崎県長崎市片淵 1 丁目 13 番地 27  
施設名社会福祉法人 白之会  
地域密着型特別養護老人ホーム「みぎわほーむ」  
TEL : 095-826-1165 FAX : 095-895-7785  
URL: <http://www.shirayukikai.jp/>

## 春日部・メディカルカフェ in 南桜井キリスト教会

〒344-0115 埼玉県春日部市米島 962-35  
南桜井キリスト教会  
TEL&FAX : 048-746-2606  
E-mail : k.takano@s3.dion.ne.jp

## まちなかメディカルカフェ in 宇都宮

〒320-0834 宇都宮市陽南 4-9-13  
栃木県立がんセンター  
TEL : 028-658-5151 FAX : 028-658-5669  
E-mail : khirabay@tcc.pref.tochigi.lg.jp

## 神在りの圏から：がんメディカルカフェ

〒693-0021 島根県出雲市塩冶町 89-1  
島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内科  
TEL : 0853-20-2203 (直通)  
E-mail : isobeti@med.shimane-u.ac.jp

## 金沢がん哲学外来

〒923-0028 石川県小松市梯町ホ 11 番 1  
NPO 法人 いのちにやさしいまちづくり ぽぽぽねっと内  
金沢がん哲学外来事務局  
TEL : 090-7080-8855 (小石川 均)  
E-mail : kanazawa.gantetsu.gairai@gmail.com



## メディカルカフェ in ハートクリニック花神

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-27-10 本駒込 SI ビル 3 階  
ハートクリニック花神内  
TEL : 03-5977-8045 FAX : 03-5977-8046  
E-mail : medical-cafe@heartclinic-kashin.jp  
URL: <http://www.heartclinic-kashin.jp/>

---

## まちなかカフェ まにわ

〒719-3193 岡山県真庭市西原 63  
社会医療法人金田病院  
TEL : 0867-52-1191 FAX : 0867-52-4179  
E-mail : m36taku@yahoo.co.jp  
URL: <http://www.kaneda-hp.com/>

---

## モトスミ がん哲学カフェ

〒211-0034 神奈川県川崎市中原区井田中ノ町 33-9 idacafe  
(事務局)  
川崎市立井田病院かわさき総合ケアセンター  
〒211-0035 川崎市中原区井田 2-27-1  
TEL : 044-766-2188 FAX : 044-788-0231  
E-mail : tonishi0610@hotmail.co.jp  
URL: <http://tonishi0610.blogspot.jp/>

---

## 新百合ヶ丘メディカル・カフェ

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 6-7-2 メディカルモリノビル 1 階  
スヴェンソン新百合ヶ丘サロン内  
TEL : 044-969-7411 FAX : 044-969-7407

---

## 新渡戸稲造記念 がん哲学学校 in 志木

〒353-0002 埼玉県志木市中宗岡 1-19-51  
(株式会社 ウイズネット 担当：浪間)  
フリーダイヤル：0120 - 294 - 776 FAX : 048 - 631 - 1776

---

## 新渡戸稲造記念 さっぽろがん哲学外来

〒060-0061 札幌市中央区南 1 西 2 南 1 条 K ビル 7F (株) 札幌プロパティ内  
E-mail : jnakaz@agate.plala.or.jp  
blog: <http://blog.goo.ne.jp/iwanatrout2>

---

## がん哲学外来 in 帯広

〒080-0833 帯広市稲田町基線 7 番地 5 北斗病院内  
TEL : 0155-48-8000 FAX : 0155-47-5050

[編集者] 加藤 誠之  
新渡戸稲造記念 がん哲学外来 メディカル・カフェ代表  
岩手県立中央病院 がん化学療法科長

[発行元] 新渡戸稲造記念 がん哲学外来 メディカル・カフェ  
〒020-0066 岩手県盛岡市上田一丁目4-1  
岩手県立中央病院内  
TEL 019-653-1151 FAX 019-653-2528  
HP : <http://www5.pref.iwate.jp/~chuohp/>  
Eメール : EA1001@pref.iwate.jp

[印刷所] 永代印刷株式会社  
〒020-0811 岩手県盛岡市川目町23-10  
TEL 019-623-0111 FAX 019-625-5454  
HP : <http://www.eidai-p.ecnet.jp/>

---

このパンフレットは、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団からの研究助成「外来化学療法および在宅緩和ケア段階における、がん哲学外来・メディカル・カフェの果たす役割を解析し、その成立要件を抽出する研究」に基づき発行されています。

---

## 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-1 全共連ビル麹町館  
TEL.03-5226-6266 FAX.03-5226-6269  
HP : <http://www.zaitakuiryo-yuumizaidan.com/>  
Eメール : yuumizaidan@nifty.com